

2022-2023
No.1691
2023.1.26

会長：植村 仁 幹事：津久井茂
会員数：44 会場出席：29 欠席：15
出席率：65.91% 前々回出席率：95.6%
点鐘：植村 仁 会長 司会：武井正男 S A A
ロータリーソング：日も風も星も、沼田中央ロータリーの歌（ソングリーダー：若月正人）
例会場：ホテルベラヴィータ 3F 12:30～



みんなのロータリー、
みんなでロータリー、
さあ！奉仕に出かけよう

来訪ロータリアン



沼田ロータリークラブ 桑原 滋 会長(右)
宮内明彦 地区大会実行幹事(左)

かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか
④みんなのためになるかどうか

端的に言ってしまえば、この『四つのテスト』を社是社訓として、日々の自分の仕事の中で、折に触れて唱え、それに従って決断し、行動すればよいのです。仕事で難しい選択を迫られたとき、自分と相手の利害が対立するとき、会社の進むべき道に迷ったとき、ロータリアンは『四つのテスト』を思い出しましょう。それを唱え、それに従った決断と行動をすれば良いのです。

そのような『四つのテスト』を道しるべとする仕事ぶり、これこそがロータリアンらしい行動であり、そのような職業遂行の姿勢こそが「職業奉仕」なのです。

会長の時間

植村 仁 会長



今年は2月9日から 15日まで第 27 回ゆうあい作品展がテラス沼田1階多目的スペースで開催されます。3年振りの開催となります。先日 24 日に齋藤委員長、津久井幹事と3人でたけのこ学園へ打ち合わせに行ってきました。作品展の初日準備と最終日の片付け作業には、会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

さて、今月は職業奉仕月間となっております。職業奉仕の意味合いは、標準ロータリークラブ定款第6条に「職業奉仕は、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念にしたがって自分自身を律し事業を行うことが含まれる。」と書いてあります。自分の職場で、職業を遂行する上で、「奉仕の理念」を道しるべ(行動指針)としましょうということが明記されています。

そして、奉仕の理念をとともわかりやすい言葉にした行動指針があります。それが『四つのテスト』です。①真実

幹事報告

津久井茂 幹事



- ①2月2日は休会です。
- ②各委員長さんは、第5分区 I M参加者を幹事まで報告して下さい。
- ③例会変更のお知らせ。富岡かぶらRC・富岡中央RC・富岡RC・桐生西RC
- ④沼田ユネスコ協会の書き損じはがきキャンペーンへのご協力をお願い致します。
- ⑤クラブ育英奨学金の引落が2月10日にあります。
- ⑥例会終了後、第11回理事会がございます。



ソングリーダー

若月正人 会員



例会前に、演奏の高橋さんに教わりながら指揮の練習。本番ではバッチリでした♪

出席報告

須田恭弘 副委員長



ニコニコ BOX 報告

齊藤正明 委員



沼田RC 桑原滋会長・宮内明彦地区大会実行幹事

沼田中央RC様には、日頃より大変お世話になっております。また、5月の地区研修・協議会よろしくお祈りします。

本日は、2023 - 2024年度の地区大会開催における、コ・ホストクラブのお願いにまいりました。どうぞよろしくお祈りします。

植村 仁・津久井 茂

- ①沼田RC 桑原滋会長、宮内明彦地区大会実行幹事の来訪を歓迎致します。
- ②3年ぶりにゆうあい作品展が開催されます。2/9(木)午前の準備、2/15(水)午後の片付け、ご協力よろしくお祈り致します。

生方 彰

- ①沼田RCより桑原滋会長・宮内明彦地区大会実行幹事のご来訪を記念して、お二方には2015 - 2016年度の地区運営に大変ご活躍、ご協力を頂いたことに改めて感謝申し上げます。
- ②次に大変嬉しいニュースです。さる1月20日に沼田警察署で感謝状の贈呈式がありました。10名チョットの受賞者の内、半数近い5名の方が沼田中央RCのメンバーでした。受賞者の方々は交通安全や地域安全に貢献されている各界の代表者でした。ロータリーの中核的価値

観を熟知されている方々で、沼田中央RCの誇りを感じた一日でした。受賞された5名の方は、小曾根会員、古池会員、須田会員、石田会員と私でした。

- ③スマイル委員の皆様、いつもメッセージが長文にて申し訳ございません。

北野 浩司郎

沼田ロータリー 桑原滋会長、宮内明彦君の御来訪をうれしく思います。大歓迎です。

小林 照夫

- ①沼田ロータリークラブ 桑原滋会長、宮内実行幹事の来訪を歓迎して。
- ②沼田ユネスコ協会では書き損じハガキ回収キャンペーンを行っています。皆様のご協力をお願い致します。
- ③車椅子テニスの国枝慎吾選手が生涯グランドスラムを達成して引退を表明した。障害者に夢を与えてくれた、長い間ご苦労様でした。

本山 佳宏

沼田ロータリークラブ 桑原会長、宮内地区大会実行幹事の来訪を歓迎します。

原澤 ふじ子

誕生日のお花ありがとうございました。寒い季節のお花は嬉しいです。

生方 眞司

タオル寄付(の代わり)として。

金井 康二

昨日の朝、あまりの寒さに台所の濡れた布巾がコチコチに凍りました。驚いたのでBOX INさせていただきます。

来訪ロータリアンご挨拶

沼田RCの桑原会長と宮内地区大会実行幹事から、2023 - 2024保坂充勇ガバナー年度での地区大会のコ・ホストクラブのご依頼がありました。

日程 2023年10月22日(日)

会場 利根沼田文化会館



奉仕プロジェクト委員会

齋藤 豊 委員長



『ゆうあい作品展』について。今年は3年振りに、テラス沼田1階を会場にして開催する運びとなりました。日程は、2月9日(木)～15日(水)です。

9日(木)午前の準備と15日(水)午後の片付けに、ご協力よろしくお願い致します。

クラブ臨時総会



次年度副会長指名について、武井順一会長エレクトより、茂木清七君が指名され承認されました。

クラブ管理・運営委員会

小澤博之 委員長



新潟万代RCとのスキー交流会についてのご案内。

『ロータリーの友』の解説

関 美津男 委員長



『ロータリーの友』創刊70周年

創刊から70周年を迎えて

今号にて、創刊から70周年の節目を、皆さまと共に迎えることができましたことを喜ばれたいと存じます。『ロータリーの友』(以下、友)は、日本における地区が二つに分断される際、互いの緊密な維持と情報共有を目的に、1953年1月、3,300部をもって創刊。現在、発行部数は約8万9,000部を数えるに至っております。『友』は、日本のロータリー34地区のロータリアンのための機関誌として発行されております。毎月、国際ロータリー(RI)の方針、国内外のロータリーの会員の活動紹介を通じて読者を推進。また、国内外における各種ロータリー情報を探知することにより、ロータリー精神を醸成し、ロータリー活動の発展に寄与できるよう、各地域から選任された地区代表委員の持論と編集部が一体となり、制作にあたってまいります。

1991年には、エバンストンで開催された、世界に27誌(当時)ある地域確認編集長セミナーにおいて、『友』は「PRESIDENT'S GENERAL EXCELLENCE AWARD (RI会長総合優秀賞)」を受賞する、という栄に浴した際、

パウロ・コスタR1会長は「この賞の授与で最も大切なことは、『友』の読者が受賞者だ、ということです」とコメントされました。

ロータリーも現在、変化の激流の中に置かれています。創刊70周年の節目に当たり、『友』発行の目的を改めて確認し、これまでの基盤の上にさらに読みやすく、読になる機微感作りを努めたいと存じます。雑誌は読み手によって価値付けられ、読み手によって育てられます。日本のロータリアンの情熱と共に『友』の発展のために力を尽くしてまいりたいと存じます。

高野 孫左 工門
ロータリーの友委員会委員長
一般社団法人ロータリーの友事務局代表理事

創刊5年 1月号
ロータリーの友 3

1953年(昭和28年)1月に創刊した『ロータリーの友』は、本号で創刊70周年を迎えました。これからもロータリーライフの友でありたい。(本誌より)

Rotarian's PRIDE

職業奉仕月間 特集
—私のプライド、その仕事—

職業奉仕(Vocational Service)のVocationalは、「天から与えられた、使命感を持って従事する天職」を意味するとされます。自分の職業を常に見つめ直し、その質を高め、誇りを持って、職業を通じて世に奉仕する会員が「つくっている」ものは?

「つくっている」
「あなたがあるものは」

職業奉仕月間の特集です。様々な職業を通じて社会に奉仕する各地の会員を紹介しています。是非ご覧ください。